



JA大阪市

ISSN 1342-3002

2023
winter

vol. 346



あたらしい繁栄の芽を皆様と

MOE

JA大阪市広報誌 萌



Illustration by 吉田ユウスケ

年頭のご挨拶



代表理事組合長
菱井 由一

大規模な金融緩和は継続する見込みです。

あけましておめでとございます。皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、当組合の事業運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の国内経済は、ウイズコロナに向けた新しいステージへの移行が進む中で、景気持ち直しの兆候が見えつつも、急激な円安進行等に起因する生活物資やエネルギー価格の上昇が懸念材料となっております。このようなか、政府には、物価上昇を抑制し、消費者心理の改善につなげていくことが求められています。また、金融情勢では、米国が金融引き締め策を継続する一方で、国内では引き続き金融市場の安定が望まれることもあり、

当JAの事業におきましては、事業収益の減少が懸念される中、各業務部門の事業推進の結果、皆様のご協力のおかげをもちまして堅調に推移しております。本年も組合員・利用者の利益につながる商品サービスを提供することにより、事業収益に繋げたいと考えております。さて、新しい年を迎え、本年は、「主要国首脳会議（G7）」が広島市にて開催され、国内では4月に大阪市長選挙をはじめとした4年に1回の統一地方選挙が予定されております。また、10月より「インボイス制度」の開始を控えております。今後は、仕入税額控除を受けるためにインボイス（適格請求書）の提出が必要となり、組合員の皆様に対応を求められることが予測されます。当JAとしましては、「インボイス制度」の登録支援をはじめ、行政と連携のもと更なる相談機能を果たすこと

もに、農家組合員の皆様の負託に応えるべく取り組んでまいります。

JA大阪市で現在推し進めております「不断の自己改革」につきましては、昨年度より自己改革実践サイクルの取り組みを始めました。改革の取り組みと成果について「組合員との対話」等を通じて評価を把握し、次の改革につなげることでPDCAサイクルを回し、不断の自己改革を着実に実践していきます。また、2年度目を迎えた「准組合員モニター制度」では、田植・稲刈り体験、新米試食会、意見交換会等を行っております。この活動を通じて、准組合員との対話運動・意思反映に努めてまいります。

JA大阪市は国内でも屈指の都市型農協ではありますが、営農部門の強化を図り正組合員である農業者の営農と生活を支える事業は勿論のこと、准組合員・地域利用者にとつて必要と考えられるサービスの提供に至るまで、広く地域に根差し

CONTENTS

- 2 年頭のご挨拶
おいで〜菜情報
- II 冬号特集 II
- 4 「准組合員モニター」
- 7 JA大阪市30年のあゆみ
- 11 フォトリップ
- 12 萌二コース
- 14 よもぎコーナー
- 15 お知らせ
- 16 国産国消

今号は、令和4年5月末時点のJA大阪市出資システム情報に基づき、原則全出資者（全組合員）に郵送させていただきました。

お心当たりのない方は、お手数ですが、JA大阪市本店総務課（06-6793-8701）までご連絡いただきますようお願いいたします。

【受付時間】平日 09:00～17:15

萌 MOE

2023 winter
vol. 346

た存在となるべく総合事業の良さを
發揮してまいります。組合員・利用者
の皆様のご意見を事業に反映させる
ことで、より一層の信頼関係構築に努
めてまいりますので、今後とも皆様
のご支援・ご協力とともに、J A 大阪

市の更なるご活用をお願い申し上
げます。
末筆ながら、ご家族・ご同様の
ご健勝とご多幸をご祈念申し上
げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

2023



本年もよろしくお願い申し上げます

代表理事組合長	菱井 由一	理事	樹 富加津	代表	山内 幸夫
代表理事専務	福中 利夫	理事	藪野 雄史	常勤	文野 和彦
常務理事	合羽 雅彦	理事	竹野 嗣夫	監事	瀧田 義治
常務理事	田中 聡	理事	芝本 等	監事	灰野 悦次
常務理事	中川 誠	理事	長谷 裕司	監事	東野 富士雄
理事	井浪 一晃	理事	村井 富雄	監事	辰巳 八栄子
理事	岡田 尚士	理事	辻本 一	監事	西川 光明
理事	林 育彦	理事	南野 利博	監事	石田 祐也
理事	木下 泰徳	理事	綿世 良一	監事	西川 昇子
理事	山口 雄三	理事	山野 義秋	監事	小山 孝
理事	坂野 幸作	理事	西川 光明	監事	瀧田 義治
理事	磯田 一昭	理事	井田 一裕	監事	樹 富加津
理事	梶井 勇	理事	平岡 美枝子	監事	寺本 一義
理事	山野 吉英	理事	林 登志子	監事	職員一同
理事	青木 清明	理事		監事	

移動販売

販売時間 10:00~12:00

令和5年1月 実施日程

旧加美支店	開催なし	東住吉支店	12日(木)
巽支店	開催なし	茨田支店	13日(金)
加美支店	5日(木)	住之江支店	17日(火)
旧巽南支店	6日(金)	長吉支店	19日(木)
東淀川支店	10日(火)	住吉支店	20日(金)
旧瓜破支店	11日(水)	東淀川支店	25日(水)

J A 大阪市直売所

おいで~菜
平野店

月~土曜日 (日・祝休み)

9:30~15:00

大阪市平野区平野西5-2-2
(TEL.06-6702-7739)



地下鉄谷町線「平野」駅⑥番出口すぐ

「准組合員モニター」活動のご紹介

准組合員の声を 運営に活かす活動

J A（農協）は、農業を守り、よりよい地域社会を築くことを目的に組織された協同組合です。農業の担い手である正組合員と農家以外の准組合員により構成されています。

組合員のための組織として、正組合員は、総代会などでJ Aの運営に関与することが出来ます。一方、准組合員にはその機会がありませんでした。そこで、准組合員にJ A大阪市を知っていただき、ご意見を伺うため、令和3年度から准組合員モニター制度をスタート。准組合員を「正組合員と共に地域農業や地域経済の発展を支えるパートナー」と位置づけ、皆様の貴重なご意見を今後のJ A運営に活かしていきます。

いただいたご意見やご要望のうち、すぐに改善できるところは改善し、長期的に検討が必要なのは改善できるよう検討していきます。

第1期

29名の准組合員モニターの方より、計128件のご意見をいただきました。

第1回目

●令和3年10月21日（木）
平野支店にて、准組合員モニター活動の主旨説明、店舗見学、意見交換会を実施しました。



第2回目

●令和3年11月29日（月）
営農促進センター
見学、なにわの伝統野菜の収穫体験、直売所「おいで〜菜平野店」の見学を実施しました。



第3回目

●令和4年3月18日（金）
異支店の見学、移動販売車の見学、意見交換会を実施しました。



コロナ収束時には、旅行や各地の農地等の見学会を開催してほしい。
農作業体験会も経験したい。

近隣だけでなく、J A同士のやり取りで、色々な野菜が購入できると嬉しいです。

イタリア野菜をもっと広めてほしい。
大阪産野菜を使った料理教室があれば、楽しいのでは。

最寄りの店舗に直売所を併設してほしい。

地域活性化事業の内容、予定等多くの人に知ってもらえるような工夫をしてほしい。

農業の大変さも分かりますが、後継者の育成をお願いします。

令和3年度（第1期）のご意見の中から 改善に結びついた事例をご紹介します

【ご意見】

平野支店は、来店客以外の自転車が停まっており、停めにくい。

【ご返答】

平野支店は地下鉄平野駅前
前に位置しているため、無
断で止められる方が多く、
悪質の駐輪には警察を呼び
対応していますが、警察の
方もどうすることもできな
い状況です。無断駐輪禁止
の警告をしておりますが、
効果がないのが現状です。

【具体的な改善】

もともと駐輪スペースが狭く、エン
トランススペースにも駐輪される方が
おられたため、店舗前の植栽とバリ
カーを撤去しました。その後、駐輪し
やすいように自転車の縦置きスペース
を作ることで、自転車の混雑緩和
に努めました。



改善前



改善後

第2期

26名の准組合員モニターが活動中です。

第1回目

●令和4年6月30日（木）
営農促進センター
にて、米作りの講義、
田植え体験を実施し
ました。



第2回目

●令和4年9月16日（金）
貸農園圃場の見学
を実施。その後平野支
店にてグループ懇談
会を開催しました。



第3回目

●令和4年10月31日（月）
営農促進センター
にて、稲刈体験、ヒノ
ヒカリの新米試食会
を実施しました。



第4回目

●令和5年2月17日（金）
過去3回のモニター活動をふまえ、本年度の
モニター活動の良かった点や改善点、また、今後
のJA大阪市をより良くしていくための活発
な意見交換を予定しています。

体験してみたい

意見を出したい

そんな准組合員さんの

参加を待っています！

JAのこと知りたい

機械や機具の説明、米作りを
一から丁寧に教えていただき、
よく理解することができました。

小学校への苗の提供など
良い取り組みをされていると
感じています。

市民の方が、貸農園で
立派な作物を作っておられることに
感心しました。貸農園が増えると
良いと思います。

新米試食会で食べた
「おにぎり」が甘くておいしかった。
これからはスーパージではなく、
JAでヒノヒカリを購入したい。



第3期「准組合員モニター」募集中

※詳しくは次ページをご覧ください

第③期「准組合員モニター」募集

JA 大阪市の事業や施設を見学・体験して、ご意見・ご要望をお聞かせください。
店舗のことイベントのこと広報のこと、いろんな意見をお待ちしています！

参加謝礼
あり

	日時	集合／会場	活動内容
第1回	令和5年 5月16日(火) 13時から3時間程度	平野支店 直売所「おいで～菜」	・JA大阪市の事業内容説明 ・座談会 ・直売所見学 ・アンケート記入
第2回	令和5年 6月28日(水) 13時から3時間程度	本店 集合 (マイクロバスで移動) 宮農促進センター	・宮農促進センターにて「田植え体験」 ・アンケート記入
第3回	令和5年 9月15日(金) 13時から3時間程度	本店 集合 (マイクロバスで移動) 貸農園	・貸農園の見学 ・受託作業の説明 ・アンケート記入 ・懇親会
第4回	令和5年 10月31日(火) 13時から3時間程度	本店 集合 (マイクロバスで移動) 宮農促進センター	・宮農促進センターにて 「稲刈り体験」「米試食会」 「米定温倉庫・乾燥機・粳糲り機見学」
第5回	令和6年 2月16日(金) 13時から3時間程度	本店	・ご意見、ご要望、改善点等報告会 ・懇談会

応募条件

- JA大阪市の准組合員の方(年齢・性別不問)
- 上記日程の活動に5回とも参加できる方

待遇

- 各回、図書カード1,000円の謝礼があります
- アンケートは活動内でご記入いただき、持ち帰りはありません
- 集合場所まで公共交通機関をご利用の場合は実費をお支払いいたします

稲刈り体験や
新米の試食ができます！
是非ご応募ください！

【応募方法】

応募用紙の場合 ◆ 応募用紙に必要事項を記入のうえ、JA大阪市支店・本店に持参
※応募用紙は支店・本店設置。またはJA大阪市HPよりダウンロードしてください。

はがきの場合 ◆ 下記の必要事項を記入のうえ、下記宛先に郵送
〒547-0004 大阪市平野区加美鞍作2丁目2-1 JA大阪市本店組織活性対策課

メールの場合 ◆ 下記の必要事項を記入のうえ、右記アドレスに送信 r-soshik@win.jaosk.jp

＝必要事項＝ 「准組合員モニター希望」と明記(メールの場合は件名に)
①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤性別 ⑥電話番号 ⑦利用店舗

【応募期間】 令和5年2月28日(火) 応募締切

【応募人数】 20名程度 応募者多数の場合は抽選となります。
※モニター決定の通知は、3月初旬に郵送にてご連絡します。

【お問合せ】 JA大阪市本店 組織活性対策課 TEL.06-6793-8701
※新型コロナウイルス感染症のため、中止または延期・活動内容の変更を行う場合があります。



JA大阪市 30年のあゆみ

4農協の合併——合併新農協の理念実現にむかって

平成4年4月1日に誕生した大阪市農業協同組合は、「市内農業の振興と組合員の資産活用」「組合員組織の充実強化」等を柱に、地域社会の中核となるJAづくりに取り組みました。

1996 平成8年

- 4月 広報誌の名称を「JAおおさかし」から「萌」へ変更



1997 平成9年

- 3月 住之江支店新築オープン



11月 北海道拓殖銀行、山一証券が破綻

1998 平成10年

- 7月 貸出金残高 700億円達成

10月 JAの信用事業の呼称「JAバンク」に

1999 平成11年

- 3月 長期共済保有高 5,000億円達成
- 11月 上海市農業訪日視察団
営農センターを視察

2000 平成12年

- 4月 JA大阪市 基本理念
「サービス」「信頼」「責任」に変更
- 8月 第1回 総合3か年計画個別策定委員会
- 12月 茨田支店新築オープン



2001 平成13年

- 6月 第1次 中期経営計画策定
(以後、3年毎策定)
- 9月 貯金残高 2,000億円達成

1992 平成4年

- 4月 新農協 大阪市農業協同組合発足
- 5月 東淀川支店リニューアルオープン
- 5月 合併祝賀会
- 11月 大阪市農業フェア (加美ランド)



5月 沖繩本土復帰20周年記念式典開催

1993 平成5年

- 3月 貸出金残高 400億円達成
- 4月 第1回 婦人部通常総会
- 4月 第1回 技術部会通常総会
- 5月 第1回 通常総代会
- 6月 第1回 年金友の会総会



1994 平成6年

- 3月 貸出金残高 500億円達成
- 6月 JA大阪市職員OB会総会
- 8月 長期共済保有高 4,000億円達成
- 12月 第16回大阪府JA大会にて
JA大阪市が優良JA表彰

9月 関西国際空港開港

1995 平成7年

- 3月 貸出金残高 600億円達成
- 12月 住吉支店新築オープン



11月 新食糧法施行、米流通の自由化

2008 平成20年

- 2月 加美支店リニューアルオープン
- 3月 瓜破支店リニューアルオープン
- 4月 出向く営農指導開始
《営農サポートカー導入》



- 10月 食農「さつまいも・さといも収穫体験」(富田林)

9月 米国大手証券、リーマン・ブラザーズが経営破綻

2009 平成21年

- 2月 加美南支店リニューアルオープン
- 3月 平野支店リニューアルオープン

2010 平成22年

- 4月 技術部会が「朝市会」を発足し、平野支店で朝市を開始



2011 平成23年

- 5月 JA大阪市 合併20周年記念行事

3月 東日本大震災が発生

2012 平成24年

- 4月 ホームページのリニューアル
- 4月 組織活性化対策委員会設立
- 10月 合併20周年「感謝の集い」
中村美律子・神野美伽公演
(新歌舞伎座)



金融機関冬の時代——中期経営計画に基づいた着実な進歩

長引く不況や不良債権処理等により金融機関を取り巻く環境が厳しさを増すなか、長期的視野に基づく事業運営を行うため、平成13年度より中期経営計画を策定。以後3年ごとに更新しています。

計画に基づき、ITを活用した金融サービスの提供、また窓口相談体制強化の一環として、店舗統廃合や店舗改装、職員教育の充実に注力しました。

2002 平成14年

- 1月 JASTEMシステム稼働
- 4月 合併10周年
- 12月 第49回「JA大阪女性協議会・家の光大会」にて優良JA表彰を受賞

2003 平成15年

- 2月 JAネットバンク稼働
- 9月 JA大阪市窓口活性化取組について
JA松阪金融研究会が視察来農

2004 平成16年

- 2月 JAバンク大阪窓口ロールプレイング大会 長吉支店ペア府下第2位
- 5月 東住吉支店新築オープン
《東住吉・矢田支店統合》
- 11月 ホームページ開設



2005 平成17年

- 2月 JA大阪市窓口ロールプレイング大会
- 6月 瓜破小学校稲作指導(営農センター)

2006 平成18年

- 3月 JAバンク大阪ロールプレイング大会 2006
- 9月 貯金残高 2,500億円達成
- 10月 IC・生体認証機能導入

2007 平成19年

- 3月 西淀連絡所、東淀川支店と店舗統合
- 4月 こども110番運動への参加

10月 郵政民営化がスタート

地域社会とのつながり強化——地域に根差した活動でJAらしさを発揮

合併20周年を迎えたことをきっかけに、更なる組合員組織の活性化・地域社会とのつながり強化を目的として、「組織活性化対策委員会」を設立。各区民まつりでの野菜即売会や、農業フェアでの「なにわの伝統野菜」のPR、農業体験ツアー等の食農教育の他、各種文化教室も開催しました。平成26年より政府の「農協改革集中推進期間」がスタート。JA大阪市でも、JAグループ自己改革案に基づき活動を展開しました。

2016 平成28年

- 4月 なにわ野菜ファミリー デビュー
- 5月 第1期 農業講座開始(計6回)
- 7月 食農「じゃがいも掘り&田植え体験」
- 11月 食農「稲刈り・さつまいも掘り体験」



2017 平成29年

- 5月 食農教育教材本贈呈式(大阪市役所)
- 6月 平野支店新築オープン
- 6月 直売所「おいで〜菜」平野店グランドオープン
- 7月 食農「じゃがいも掘り&田植え体験」
- 10月 台湾の農協役員が平野支店と直売所を視察
- 11月 食農「稲刈り・さつまいも掘り体験」
- 12月 水都大阪伝統食まつり 伝統野菜まつり(大阪天満宮)



2018 平成30年

- 1月 難波葱フェスタキックオフセレモニー(難波高島屋前)
- 3月 新生産緑地制度説明会
- 4月 米定温倉庫完成
- 7月 レディースカレッジ「ラ・ラ・ラ♪」開始(計6回)
- 11月 JA大阪市 組合員の集い(大阪新歌舞伎座)
- 11月 食農「なにわの伝統野菜収穫と稲刈り体験」



2013 平成25年

- 7月 第1回 男の料理教室
- 9月 第1回 大阪まちなかハイキング「平野区をめぐる」
- 10月 第1回 JA大阪市ゴルフ大会(島ヶ原カントリークラブ)

2014 平成26年

- 2月 第1回 直売所・朝市会総会
- 6月 本店グランドオープン
- 7月 直売所「おいで〜菜」オープン
- 7月 長吉支店グランドオープン
- 10月 各種文化教室スタート《囲碁・絵手紙・ヨガ》
- 12月 貯金残高 3,000億円達成
- 12月 ウィンターコンサート(本店別館ホール)



11月「JAグループ自己改革案」発表
=基本目標(活動の3つの柱)=
1) 農業者の所得増大
2) 農業生産の拡大 3) 地域の活性化

2015 平成27年

- 1月 初笑い 新春演芸会(本店別館ホール)
- 2月 第1回 JA大阪市女性・家の光大会(本店別館ホール)
- 6月 市内小学校を訪問し、田植指導
- 7月 食農「じゃがいも掘り・田植え体験」
- 8月 第1回 カラオケ発表会
- 10月 食農「稲刈り・さつまいも掘り体験」
- 12月 JA夕市開催(JA大阪センタービル)



2019 平成31年

- 2月 組合員アンケート調査開始
- 4月 直売所「おいで〜菜」移動販売開始



- 7月 特殊詐欺撲滅キャンペーン(本店)
- 7月 食農「花の寄せ植え体験&田植え・じゃがいも掘り体験」
- 8月 イタリア野菜試験栽培開始(営農促進センター)
- 11月 第1回 イタリア野菜お披露目ライブキッチン(本店別館料理教室)
- 11月 食農「伝統野菜の収穫体験&稲刈り・さつまいも掘り体験」
- 12月 第1回 なにわの伝統野菜メニュー開発コンテスト(帝塚山学院大学)



2020 令和2年

- 5月 異支店新築オープン《異南支店と店舗統合》
- 6月 一般社団法人「フードパスひらの」へイタリア野菜の寄贈
- 11月 第2回 イタリア野菜ライブキッチン(本店別館料理教室)



4月 新型コロナで緊急事態宣言

農協改革議論の高まりのなかで——JA大阪市の新しい取り組み

平成26年から、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3本の柱を軸に活動を広げている『JA自己改革』。JAの活動を広く伝え、都市農業の振興と協同組合への理解を広げてきました。今後もこの取り組みを継続し、更にその内容や幅を広げながら『不断の自己改革』を実践していきます。

2021 令和3年

- 1月 女性活躍リーディングカンパニー認証取得
- 3月 東淀川支店リニューアルオープン
- 3月 営農促進センターを防災協力農地に登録(大阪市内第1号)
- 6月 大阪市立小学校に不織布マスクを寄贈(計57,600枚)
- 7月 大阪市教育委員会管轄の全小学校へ、こども雑誌「ちゃぐりん」寄贈
- 7月 食農「田植え・じゃがいも掘り体験」
- 9月 「大阪生まれのテレビスリット」の開発、販売
- 10月 茨田支店リニューアルオープン《城東支店と店舗統合》
- 10月 第1回 准組合員モニター会議
- 11月 食農「稲刈り・さつまいも掘り体験」
- 12月 第3回 イタリア野菜ライブキッチン(本店別館料理教室)



2022 令和4年

- 2月 加美支店リニューアルオープン《加美南支店と店舗統合》
- 4月 合併30周年
- 4月 ホームページのリニューアル
- 7月 食農「田植え・じゃがいも掘り体験」
- 8月 四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部と包括連携協定締結
- 10月 平野支店リニューアルオープン《瓜破支店と店舗統合》
- 11月 食農「稲刈り・さつまいも掘り体験」
- 11月 合併30周年記念式典(大阪新歌舞伎座)



JA大阪市 組織活動

組織活動には、「技術部会」など農家を中心とした組織の他
「女性会」「年金友の会」などがあり、
多くの組合員さんが様々な立場で活動しています。



10月21日(金)
参加者38名

茨田支部
秋の日帰り旅行
(兵庫県神戸市atoma)

女性会 茨田支部 (大橋 初代支部長)



10月26日(水)
参加者16名

住之江支部
秋の日帰り旅行
(兵庫県淡路島方面)

女性会 住之江支部 (吉田 寿貴子支部長)



11月2日(水)
参加者45名

長吉支部
秋の日帰り親睦旅行
(京都府 秋の味覚
せせらぎ亭)

女性会 長吉支部 (岸下 安代支部長)



11月7日(月)
参加者25名

住吉支部
秋の日帰り旅行
(兵庫県淡路島青海波
& atoma)

女性会 住吉支部 (濱田 友子支部長)



11月7・8日(月・火)
参加者17名

加美南支部
秋の一泊旅行
(皆生温泉)

女性会 加美南支部 (木下 よし子支部長)



11月10・11日(木・金)
参加者27名

加美支部
秋の一泊旅行
(兵庫県淡路島洲本
温泉)

女性会 加美支部 (中村 三千代支部長)



10月3日(月)
参加者12名

加美南支部
食品サンプル製作
体験(森野サンプル)

女性会 加美南支部 (木下 よし子支部長)



10月3日(月)
参加者28名

城東支部
秋の日帰り旅行
(兵庫県神戸市atoma)

女性会 城東支部 (里村 好美支部長)



10月5日(水)
参加者19名

平野支部
日帰り懇親旅行
(滋賀県・福井県メタセ
コイヤ並木・栗拾い等)

女性会 平野支部 (天野 佳津子支部長)



10月6日(木)
参加者12名

東住吉支部
手芸講習会
(東住吉支店2F会議室)

女性会 東住吉支部 (作本 眞佐子支部長)



10月19日(水)
参加者20名

東住吉支部
秋の日帰り旅行
(兵庫県淡路島・神戸
方面)

女性会 東住吉支部 (作本 眞佐子支部長)

萌ニュース

JA大阪市の
活動やイベントを
レポート！

JA

JA大阪市

上半期優績・年金部門表彰 理事会で表彰

令和4年10月25日、本店で開かれた理事会で、令和4年度上半期渉外担当者表彰、及び上半期年金部門表彰を行いました。表彰対象者は次の通りです。

◆上半期渉外担当者表彰 貯金部門◆

1位 東堤敦(長吉支店)



2位 村岡和樹(長吉支店)

◆上半期渉外担当者表彰 融資部門◆

1位 西達也(茨田支店)



1位 竹内健太郎(瓜破支店)

◆上半期年金部門表彰 渉外部門◆

2位 岡嶋秀也(加美支店)



1位 北野健太(瓜破支店)

2位 西達也(茨田支店)

◆上半期年金部門表彰 窓口部門◆

3位 茨田支店



1位 住之江支店

2位 平野支店

営農

営農生活部



販わう店内の様子

直売所おいで〜菜平野店 5周年記念セール

令和4年11月25日、直売所「おいで〜菜」平野店にて、オープン5周年を記念するセールを開催。開店前より行列ができ、入店制限をしながらの営業となりました。目玉商品として、玄米5キロ、たまねぎ、じゃがいもを用意し、多くの来店客が買い求めていました。店頭には陳列棚に並びきらないほどの大根がたくさん並び、オープン5周年を盛り上げました。

また、市内の花農家の方が丹精込めて作った、多肉植物や花の寄せ植えも販売され、文字通り、記念すべき日に花を添えていました。





お出迎えの様子



組合長挨拶



功労者表彰



感謝状を受け取る池田前組合長



式典閉会の挨拶

JA

JA大阪市



30年の軌跡を振り返るDVD上映の様子

JA大阪市 合併30周年記念式典

JA大阪市は、令和4年4月1日に、合併30周年を迎えました。これを記念し、令和4年11月15日（火）、合併30周年記念式典を天王寺区の大阪新歌舞伎座で開催しました。JAの総代や組合員組織関係者等を招待するとともに、広報誌「萌」を通じて募集した組合員ら、及び菱井由一代表理事組合長をはじめ役職員ら約900人が出席しました。

開会にあたり、菱井組合長より「今こそ、明日のより良い農業、地域社会に貢献できるJAを築くために、協同組合の強みを発揮し、実践していきたい」と挨拶。式典では、JA大阪市30年の軌跡を振り返る約15分のDVDを上映しました。役員功労者表彰では、代表して、平成23年からの6年間組合長を務められた池田隆さんに、感謝状と清水寺森清範管主直筆の「絆」の文字を額にした記念品も授与しました。

式典の後は、「福田こうへい特別公演」を開催。第一部に演劇「望郷 風の流れ旅」、第二部では「福田こうへいコンサート2022」が上演されました。JA大阪市から福田こうへいさんに、JA大阪市初の加工食品「大阪生まれのトレビスリゾット」をプレゼントしました。

また、記念式典に参加された方には、「JA大阪市合併30周年記念誌」と記念品「錫製タンブラー」をお持ち帰りいただきました。



【お詫びと訂正】「JA大阪市合併30周年記念誌」に誤った記載がありました。訂正しお詫び申し上げます。

- P60 令和1年5月まで伸びる矢印内記載内容 《誤》政府 農業改革集中推進期間 ⇒ 《正》政府 農協改革集中推進期間
- P61 右上自己改革に至る経緯の2行目 《誤》しかしこの農業改革は ⇒ 《正》しかしこの農協改革は

不用農薬処分受付のお知らせ

適正な処理で
人と環境にやさしい農業を!

自然環境の保全、管理不全による周辺住民や管理者の事故などを防ぐため、農薬の管理や破棄には十分な配慮が必要です。

JA大阪市では、組合員の皆様が処分に困っている不用農薬の適正処分を受け付けています。処理業者に依頼するために有料となりますが、処分を希望される方はご利用ください。

申込締切 令和5年 **1月13日(金)**

申込方法 各支店・営農促進センターにご用意している『申込書』に、処理希望の内容を記入し、営農促進センター又は各支店に提出してください。

回収日時・処分費用 申し込みされた方に後日ご連絡

持込場所 各支店(営農担当者まで)、営農促進センター

農業用廃棄ビニール・ポリ等処理 受付のお知らせ

利用方法

各支店・営農促進センターで【廃ビ回収袋】をご購入の上、廃棄する資材を入れて営農促進センターへ持ち込んでください。購入時にお渡しする【申込書】と【委任状】に必要事項をご記入の上、回収時にご提出いただきます。

持込期間 令和5年 **3月20日(月)～24日(金)**

9:00～17:00

持込場所 JA大阪市営農促進センター

(平野区瓜破東6丁目3番64号 TEL:06-6700-6111)

処分費用 廃ビ回収袋 1袋120L: **1,700円(税込)**

対象廃棄物 農業用被覆資材、肥料袋、畔波シート、農ポリ、育苗箱等
※詳細は、【廃ビ回収袋】購入時に各支店・営農促進センターでご案内します。

しろかき作業 受託受付のお知らせ

JA大阪市では、農作業の労力軽減のため、しろかき作業の受託事業を行っています。

対 象

JA大阪市組合員農家の方

《お問合せ・お申し込み》ご利用の各支店

料 金

組合員しろかき作業受託事業利用料

10a **23,100円(税込)**

※10a未満は10a料金となります。

※機械利用料・機械運搬料・機械燃料代・作業代を含みます。



農業講座 年10回シリーズ 第8期受講生募集中

これから本格的に農業に取り組もうと考えておられる農業後継者等の方々を対象に、野菜栽培などの基礎知識や病害虫についての講習会『農業講座』を開講いたします。

対 象

JA大阪市の農家組合員とその家族(農業後継者) ※貸農園利用者は対象外

募集期間

令和5年 **3月1日(水)～31日(金)**

《お問合せ・お申し込み》ご利用の各支店

開催日程

令和5年4月～令和6年2月
全10回予定(13:30～)

開催場所

- JA大阪市本店ホール
(大阪市平野区加美鞍作2-2-1)
- 営農促進センター 2階会議室
(大阪市平野区瓜破東6-3-64)

講 師

園芸家・中道徹三郎氏

(元大阪府農と緑の総合事務所 農の普及課技師)

受 講 料

2,000円

(テキスト代及び講習に伴う諸費用を含む)

募集人数

15名程度

※応募者多数の場合は、抽選にて受講者を決定させていただきますのでご了承ください。

2023 旬鮮倶楽部

JAのこだわり
コレクションカタログ

お申込
受付中!

全国の
旬のおいしさを
毎月届けします。



果物・生鮮品・加工品（お肉・お魚・惣菜・麺類・デザートなど）を多数掲載しています。

カタログ・申込書は各支店にご用意しています

《お申込み・詳細お問合せ》お近くの各支店まで



皆様に存分にご満足していただける旬の品々をご用意いたしました。旬の味覚が満喫できる月別商品や贈り物に適した歳時商品、年間を通じて味わえる通年商品まで、ご希望に合わせてお選びいただけます。

商品申込締切 令和5年1月27日(金)

カタログ「旬鮮倶楽部」に掲載商品の中から、毎月1品以上、年間一括でお申し込みください。2,970円～10,800円(送料・税込)の商品を取り揃えています。

商品お届け期間 令和5年4月から令和6年3月まで

毎月、申込商品を宅急便にて産地(加工センター)よりお届け。

第211回 ひらの寄席

～新春初笑い!～

新年は笑って福を呼び寄せよう!!
全席いす席でゆったり楽しめます。

開催日時 令和5年1月15日(日)
13:30～(開場13:00)

定員 300名

料金 1,000円

申込方法 会館窓口/
チケットぴあ



(出演順)
桂源太
露の紫
桂春若
桂文三
桂団朝

歴史講座「近代日本の幕明け」

～徳川政権の崩壊・幕末から明治へ～

【講師】立命館大学授業担当講師
京都橘大学非常勤講師 吉田 武弘

内容と開催日時 13:30～15:30

令和5年 イントロダクション
1月20日(金) 一近代日本とはどのような時代だったのか
1月27日(金) 近世の諸相一東アジアとヨーロッパ
2月10日(金) 近代日本の始動一「国力問題」と2つの課題
2月17日(金) 徳川政権の崩壊と近代天皇制の形成
2月24日(金) 「公議」の制度化と立憲制の導入
3月3日(金) 明治憲法体制の成立一近代日本という「国の形」

定員 80名 料金 3,000円(全6回)

申込方法 会館窓口/チケットぴあ

Kukaku卓球大会

出場者募集

年齢問わず男女混合のリーグ戦とトーナメント戦です。

開催日時 令和5年1月22日(日)
9:30開始

定員 56名

参加資格 12歳以上

料金 1,000円

申込方法 会館窓口

持ち物 ゼッケン、ラケット、
タオル、飲み物



《主催・開催場所》公益財団法人 平野区画整理記念会館

大阪市東住吉区中野2-7-16 TEL.06-6702-0513
会館HP <https://kinen100.wixsite.com/kinen>



JA大阪市 「不断の改革 不断の挑戦 目指せ 地域のオンリーONE!」

本店 ☎06-6793-8701 茨田支店 ☎06-6912-1000
巽支店 ☎06-6758-0521 東淀川支店 ☎06-6328-4567
加美支店 ☎06-6791-0546 本店資産管理相談課
平野支店 ☎06-6702-0852 (組合員相談センター)
東住吉支店 ☎06-6701-7500 ☎06-6791-3901
住吉支店 ☎06-6691-0293 営農促進センター
住之江支店 ☎06-6681-4174 ☎06-6700-6111
長吉支店 ☎06-6709-2255 直売所おいで〜菜平野店
☎06-6702-7739

(令和4年11月末現在)

◆貯金残高 3,308億2,345万円
◆貸出金残高 763億5,143万円
◆組合員数 正組合員 1,025名 長期共済保有高 5,614億4,125万円
◆職員数 243名 年金共済保有高 96億7,036万円
◆購買品供給高 1億2,295万円

JA大阪市 ホームページアドレス
<https://www.ja-osakashi.or.jp/>



本誌は、府内及び全国の一部JA(系統含む)、府内及び全国の主要図書館、関係団体、JA大阪支店頭において配布。また、JAグループ内で実施される広報誌コンクールへの応募も行っています。

